

3年福祉保育コース
令和4年5月30日（月）3・4時間目

腰痛予防研修

社会福祉法人 日立高寿園 特別養護老人ホーム サン豊浦 村田 純 様
(一般社団法人 茨城県福祉サービス振興会より紹介)

同法人では、「より良い自立支援・看取り」を行うために、利用者の方の残存機能を十分に活かすこと、寝たきりにせず最期まで本人らしく生活できるようにすることを目指すなかで、「腰痛予防」への取り組みを行っています。講座では、腰痛の経過や腰痛が起きる動作、腰痛予防の目的、腰痛のサイクル、腰痛の分類、腰痛になりにくい体づくり、ボディメカニクスについて学び、残存機能を活用した事例では、職員が話し合い、職員の介助方法を統一し、福祉用具を活用することで、利用者の方の心身機能が回復してきた経緯を学びました。

実技では、腰痛予防のストレッチ、立ち上がり介助、床走式リフト操作の見学を行いました。

腰痛予防対策をすることで、利用者の方・介護者とも安心して生活できること、「あなた（利用者さん）も大切、私（介護者）も大切、無理ない介助で互いに笑顔」とのメッセージをいただきました。

ご指導、ありがとうございました。

